

# 石武報

発行 長野県小県郡武石村役場総務課 (0268) 95-2311(代)  
E-mail office@vill.takeshi.nagano.jp URL http://www.vill.takeshi.nagano.jp  
編集 広報編集委員会 印刷 有限会社大和印刷

## 今月の主なページ

- 2 年頭のあいさつ
- 4 2005年の出来事
- 6 第4次長期振興計画完成祝賀式
- 8 合併100日前イベント
- 10 四葉のスケッチ
- 12 レッツちゃれん 児2005
- 14 健康センター通信
- 16 村の石造物あれこれ
- 17 暮らしの便利帳
- 20 戸籍の窓

# 謹 賀 新 年

焼山の滝

# 1

平成18年1月1日

# No.462

輝かしい新春を迎え、

みなさまのご健康とご多幸を

お祈り申し上げます。

今月の人口・世帯

人口.....4,258人 世帯.....1,461戸

# 輝かしい 新春を迎えて…。



武石村長  
下村 聖

平成十八年の新春を迎え、おめでとうございます。村民の皆様方にはご健勝にて新春を迎えられましたことと拝察申し上げます。心よりお祝いを申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、私も村にとりまして最大の課題でありました合併問題につきましても、昨年二月の住民投票の結果を踏まえて、三月の議会議決を経て上田市・丸子町・真田町との合併が決定を致しました。明治二十二年、武石の八つの村が合併し武石村が発足して以来百十八年の歴史に幕を降ろすことになりましたが、合併は新しい地域づくりの出発点であります。国と地方、合わせての借金が一千兆円ともいわれる厳しい財政状況の中で少子高齢化がさら

に進み、団塊の世代といわれる人たちが高齢者の仲間入りする時代が目前に迫っております。労働人口が減少して行く中で、医療費や年金をはじめとする社会保障費の増大が懸念される状況になっております。

地域を守り多様化する住民の皆様への要望に対応するために、自治体の行財政能力の向上が大切であります。そのためには四市町村が力を合わせて自治体の基盤の強化を図り自主的、持続的発展を目指して、今日までそれぞれの地域で積み重ねてきたまとまりや、地域の特性を大切にしながら一体的に発展できるまちづくりを進めるための協議を進めて参りました。また、昨年は第四次長期振興

計画の完成祝賀式も執り行われていたいただきました。これは平成十年度から十七年度まででありますが、村道武石和田線改良、親嶽橋改築、村道飛魚線改良、上下小寺尾橋改築、丸子テレビ放送網の全村エリア拡大による難視聴の解消、下水道事業の完成、水道施設の改良、若者定住促進の住宅建設補助、デイサービスセンターの改修、福祉企業センター改築、小学校の大規模改修、依田窪南部中学校体育館の改築、高校通学費補助、JA水稲育苗施設、ライスセンター改修補助など数多くの事業を行うことが出来ました。これも議会をはじめ村民の皆様や工事関係の皆様のご理解とご協力によるものであり感謝を申し上げます。本年は新上田市となりますがこの地域が無くなるわけではありせん。この地域で住む皆様などのよくな地域にしたいのが、そのためには何をすべきかを考え、そして力を合わせてそれに向かって進むことが大切であり、それが良い地域づくりにつながっていくものと思っております。本年が村にとりましても村民皆様にとりましてもより良い年になりましよう心からご祈念申し上げます。



村議会議員長  
木下 憲治

謹んで十八年の新春を皆様へ健勝でお迎えされたことと拝察申し上げます。心よりお慶び申し上げます。

昨年は、一昨年より村をあげて論議をされて参りました合併問題も、村民皆様のご理解あるご協力により、本年三月六日より、新生上田市として決定いただき発足することになりました。現在、最終調整を進めながら新しいスタートに向けて支障のないよう行政を中心に努力をしている昨今であります。

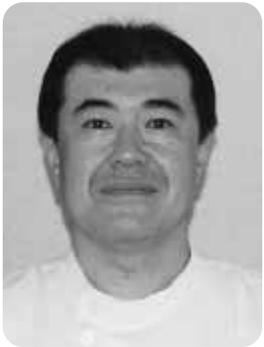
先人が百十八年にわたり築きあげてきた伝統と歴史のある武石村が、将来を見据えた合併により名前が消えることは、関係した立場の者としては何ともいえないさびしさを感ずることは否めません。

しかし、このことによつてさらなる発展を目指し、お互いの信頼と協力によつて希望もてる地域づくりの実現に努力をす

る所在であります。皆様方のさらなるご協力をお願いするものであります。なお、四月に予定されている市会議員の選挙においては、(武石区は二名) 将来を託すにふさわしい代表の選出も併せてお願い申し上げます。

県内外の状況は連日凶悪な犯罪をはじめ、不法建築による不信心など、不透明な状況が続いております。地域においては、上田産院継続問題もクローズアップしております。少子化問題に一番関係することでもあります。地域の発展に関連する問題もまだ山積みしております。

若者達に安心して将来を託すべく地域が誕生できるよう議会としても全力を尽くし、任期を全うするつもりであります。皆様から「健康で本年が素晴らしい年でありましよう心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



国民健康保険  
依田窪病院 病院長

## 三澤 弘道

新年明けましておめでとうございます。今年には武石村の皆様におかれましては、三月に上田市・丸子町・真田町と武石村の合併があり大きく変化する一年であると思っております。長門町と和田村は既に合併し長和町となり、依田窪病院を二十年以上にわたり支えてきていただいた三町村の土台が更に発展する時であると考え

テーション科を四百四十㎡に拡大し、総合リハビリテーション承認施設 A を取得しました。理学療法士、作業療法士を新規に採用し、入院患者さんに対しては三百六十五日体制のリハビリができるようになりました。避難路を兼ねた歩道橋「ふれあい橋」も近く完成し、三階の回復期リハビリ棟から、いこいの丘公園まで容易に行けるようになります。屋外リハも素晴らしい環境のもとで可能となります。

次に四月からの個人情報保護法の施行に伴い、依田窪病院個人情報取り扱い規定を策定し、個人情報保護管理責任者(今井副院長)の下に、情報管理委員会が活動しています。外来診察時に個々の患者さんの名前を呼



## 平成十八年… 今年「戌年」



今年「戌年」です。

犬といえば、「知恵」「勇氣」「堅実」の代名詞のような動物。昔話の「桃太郎」や「花咲爺」に登場するのも、そういう犬たちです。主人が亡くなった後も毎日駅で待ち続けた「忠犬ハチ公」のお話は有名です。

このように、犬は昔から、人間の大切なパートナーであったわけですが、今でも、狩猟犬や牧羊犬、盲導犬や警察犬、そして、災害が多い近年では、災害救助犬として、被災地などで活躍する場面を目にする機会が多くなりました。

ところで、妊産婦の帯祝い「戌の日」が選ばれるように、犬は安産、多産の象徴とされています。では、戌年に生まれたい人はいくつあるかというところ、平成十七年一月一日現在の総務省による推計人口では、戌年生まれの九百八十三万人で、総人口の七・七%を占めています。これは十二支のなかで十一番目、酉年(九百四十三万人)に次ぐ少なさです。ちなみ

にいちばん多いのは、丑年の千百七十七万人です。「犬に論語」(ごんなに道理を説いて聞かせても効果がなく、むだであるの意)「犬の遠吠え」(臆病者が陰で虚勢をはり、人の悪口を言うこと)のたとえ、など、「犬」が登場することわざはたくさんあります。が、犬の「勇氣」や「誠実」を表すようなことわざは、なかなか見当たりません。

いろはガルトの一枚目は、ご存じ、「犬も歩けば棒に当たる」。辞書によると、「何か物事をしようとする者は、それだけに何かと災難に遭うことも多い」、あるいは、「たとえ才能や運がなくとも、何かやっているといるうちには、思いもよらぬ幸運に会うこともある」という意味とも書かれています。どちらの解釈をとるにしても、今年も、慎重な心配りのもとに、積極的な努力を惜しまず、開運間違いなし———といたいたいです。



成人式



合併協定調印式



福寿草まつり



一心様のお祭り

# 2005年 フォトアルバム

武石村においても様々な出来事がありました。  
平成18年3月6日で新上田市となります。  
皆さんにとってどんな思い出がありましたか？

## 昨年の主な出来事

- 1日 新年祝賀式・成人式
  - 9日 消防出初め式
  - 11日 平成17年新区長会
  - 29日 灯りを楽しむ会
- 13日 武石村の合併についての意思を問う住民投票
- 18日 上田市・丸子町・真田町・武石村合併協定調印式
- 20日 第12回ともしびの里芸能祭
- 23～25日 スペシャルオリンピックス  
(サンマリノ共和国来村)
- 4日 定例村議会(～22日)
  - 20日 番所ヶ原GSLスキー記録会
  - 中旬 福寿草まつり(～4月上旬)
  - 27日 消防団辞令交付式・保護救出要員委嘱式
- 1日 武石村保育園入園式
  - 1日 武石村福祉企業センター「ふれあい」開所
  - 5日 依田窪南部中学校入学式
  - 6日 武石小学校入学式
  - 17日 一心様のお祭り
- 8日 長野県市町村対抗駅伝大会
  - 15日 第10回ともしびの里ソフトバレーフェスティバル
  - 22日 早起き野球連盟リーグ戦開幕(～7月)

- 8日 第26回村長杯争奪バレーボール大会(～29日)
- 9日 定例村議会(～15日)
- 26日 消防団ポンプ操法・ラッパ吹奏武石大会

- 2日 第17回公民館長杯ゲートボール大会
- 10日 消防団ポンプ操法・ラッパ吹奏上小大会

- 12日 第24回武石村夏祭(～15日)
- 18日 新市発足200日前イベント
- 28日 依田窪プールまつり
- 28日 早起き野球村長杯争奪戦

- 6日 定例村議会(～21日)
- 11日 衆議院議員総選挙
- 11日 第21回村民ゴルフ大会
- 17日 敬老会

- 9日 第27回村民体育祭
- 23日 第16回ともしびの里駅伝大会
- 23日 第20回上田市東御市小泉郡市町村対抗駅伝大会
- 30日 第12回分館親善マレットゴルフ大会

- 5日 ともしびの里文化祭(～6日)
- 19日 武石新そば祭り(～20日)
- 25日 武石村第4次長期振興計画完成祝賀式
- 26日 新市発足100日前イベント

- 4日 第11回かあちゃん大集合inたけし
- 8日 定例村議会(～14日)
- 8日 人権を考える村民の集い
- 22日 番所ヶ原スキー場OPEN
- 27日 消防団年末夜警(～30日)



さかなのつかみどり



夏祭り



敬老会



市之瀬いのぼり



ともしびの里駅伝大会



ともしびの里文化祭

# 武石村 第四次長期振興計画完成祝賀式



のために大きな前進をみました。祝賀式は午前十一時からコミュニティホールで始まり、小山助役より事業の経過報告後、村づくりに功績のあった皆さんの表彰と主要事業士事関係者の表彰が行われました。

## 【村長式辞】

本日ここに、第四次武石村長期振興計画諸事業工事の完成を祝う式典を開催しました。公私御多忙のところ、多数の来賓の皆様にお出掛けをいただき、盛大に開催することができましたことをまず御礼申し上げます。

十一月二十五日、中央公民館コミュニティホールで第四次長期振興計画完成祝賀式が行われました。  
平成十年度から十年間の第四次武石村長期振興計画が始まりましたが、平成十八年三月五日をもって武石村は明治二十二年以来百十八年になる歴史を閉じようとしています。  
平成十年度から平成十七年度までの実質八年間、さまざまな事業が展開され、住民福祉の向上

本村では、計画的な村づくりを進めるため、昭和四十年代から、ほぼ十年ごとに長期振興計画を樹立し行政を進めてまいりました。第四次武石村長期振興計画は、平成十年度から平成十四年度までの十年間の、村づくりを進める基本計画であります。しかし、ご承知のとおり本村は来年三月六日をもって新上田市となります。

交通体系の整備  
村道飛魚線



合併を目前としたこの時期に武石村の村づくりを振り返ることとは、上田市となっても、この地域をどう発展させていくのかの「道しるべ」となると考え、本日この式を行うこととした次第です。

この計画が始まる平成十年当時は、バブル崩壊後の景気回復策のため、国では積極的な経済政策が取られている頃でした。本村でも、この方針に乗り、公共事業を積極的に進めました。これにより、道路整備、下水道整備、学校改修、福祉施設等のインフラの整備を始め、福祉医療、教育、生活環境、交通、産業などのさまざまな分野にわたる事業をスムーズに行うことが

情報基盤の整備  
地域インターネット環境の充実



でき、住民福祉の向上に大きな成果をあげることができました。しかし、こうした積極的財政政策により、国、地方は借金が大幅に増え、本村も財政は急激に悪化しました。財政再建のための、三位一体の改革を始めとする行財政改革の中、近年は本村の最も主要な財源である地方交付税が大幅な減になり、大変厳しい財政運営をしなければならなくなっております。

平成十五年頃からは、上小地域において合併問題が大きな課題となりました。今回の合併問題の背後には、こうした国、地方の財政の悪化があります。

下水道の整備による村民生活の向上、河川の水質改善  
余里小沢根地区終末処理場



しかし私はそれ以上に、地方分権の推進により、それに対応できる受け皿づくりが重要となってきた。行政も緻密で、専門性の高いものが求められるようになって来ているということがあろうかと思えます。

住民に身近な問題は住民に一番身近な自治体が行うのが自治の基本であるといえますが、そのためには、自治体にそれだけの能力や財政力があれば力をつけなければならなくなっております。それが今回の合併の基本であったと思っております。合併のあり方をめぐって、本村を始め上小地方の各町村では、住民運動や、署名活動が起こるなど、大きな混乱がありました。

## 【功績表彰】（敬称略）

橋詰映茂  
昭和五十五年十二月から平成十三年十一月まで二十一年間民生児童委員として活躍

下城嘉守

昭和五十九年十一月就任以来現在まで二十一年間選挙管理委員として活躍  
新井繁雄

昭和六十二年五月初当選以来現在まで十八年間村議会議員として活躍  
橋詰伯美  
永年にわたり子ども達に夏休み中のラジオ体操などを通じ、青少年の健全育成に尽力

## 【工事表彰】（敬称略）

・北澤土建株式会社・株式会社松井建設・有限会社ジヨウシタ・有限会社児玉商会

## 【感謝状】（敬称略）

・有限会社和泉建設・イトー住宅・有限会社掛川造園・有限会社清住工業・桐屋建設・合資会社近藤製材所・坂口建設・株式会社鮫島・有限会社滝沢住建・株式会社樋沢産業・有限会社美国ホーム・有限会社内田屋・竹内トガ園・武石村共同体・株式会社インテリア大英・株式会社信州エンジニアリング・丸子テレビ放送株式会社



水道の配水、漏水対策  
簡易水道中央第三配水地



若者定住促進  
住宅団地の造成



保健福祉の充実  
武石村福祉企業センター



産業の振興  
番所ヶ原スキ場レストハウス改修



教育環境の整備  
武石小学校大規模改修

しかし、本村では、本年二月の住民投票、三月の議会議決を経て新上田市して来年三月六日に発足することとなりました。長い研究期間を経る中で、住民議会は上田市域での合併を選択いたしました。少子・高齢化はいよいよ進行しつつあります。住民の考え方やニーズも変わって多岐にわたり、これに伴い行政需要も、インフラの整備からいわばソフト事業をいかに工夫して行うのが課題となってきております。医療費、年金を始めとする社会保障費の増大が懸念されている状況となっています。平成十二年度からは介護保険も開始されました。地域の高齢者・障害者福祉の需要はまだ増大するものと考えられます。また、少子化対策も喫緊の課題です。教育費の増大、公共交通対策、雇用対策も地域住民の大きな願いとなってきております。こうした行政需要に如何に対応していくのが求められています。

今度の合併は、新しい時代の行政需要に対応できるよう経費の節減を図り、行政体制を整備するものでありますが、行政のスリム化と同時に、地域の自主性を大切にしたいということ、武石村に地域自治センターが置かれ、総合支所機能とともに、地域住民の自主的、主体的地域活動を支援したり、行政に対する審議会的な役割も持つこととなっています。こうした新しい工夫の基

に今回の合併が成立しています。この、地域の斬新的な発想を持つて生まれた地域自治センターをどう活用するのか。まさに、地域の発展は、この地域に住む住民の主体的活動、私たちの知恵の出し方に掛かっているといえます。

四市町村が合併により力を合わせ、気持ちを一つにして新しいまちづくりに取り組むとともに、この地域の人や、自然、産業などの独自の資源を有効に生かして独自の地域作りを行うことが求められています。住んでよかったと実感できる村づくりに対し皆様方の、さらに一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

合併  
100日前  
イベント

# みんなであつなごろう 4市町村トーチリレー開催



陽小学校前(御屋敷公園)へと繋がります。

ともしび博物館でオープニングセレモニーが行われ、トーチランナーの紹介や武石小学校児童による「ロック信濃の国」が披露されました。

点火式では下村村長がまいざりて火おこしを行いました。トーチに火がつくと元氣良くなるナがスタートしました。

丸子町、上田市と各コースをまわり、無事に真田町の御屋敷公園で到着セレモニーが行われました。

十一月二十六日、合併百日前イベント「みんなであつなごろう4市町村トーチリレー」が行われました。  
新生上田市発足に向け、住民の新しい期待感と四市町村の一体感の高揚を目的として開催されました。コースは武石村(ともしび博物館)鳥居前)丸子町(丸子町文化会館)カネボウ跡地)上田市(上田市中央公民館)上田城跡公園)真田町(傍



第11回

# かあちゃん大集合in武石

元気でいたい」「子や孫、家族みんなで仲良く暮らしたい」「今できることを続けていきたい」など様々なよもやま話に花が咲きました。

東 誠子さんは「家族が平和で仲良く暮らしている地域を、今以上に良くしていくことを考えた場合、まずまず地域のつながりが大切になる。これから先、武石に住みたいなどと言われるような地域づくりをしていこう。また、なにかやるときは、行政はなにもしてくれない」「地域は協力してくれない」「人は感謝してくれない」などと、くれないことに不満を言うのではなく一緒に考え、行動をとることが必要。くれぐれも【くれない族】にはならないように」と講評がありました。



東 誠子さん



# 武石村工業振興会 行政との意見交換会

十一月三十日、武石村工業振興会と行政との情報交換会が行われました。役場からは、総務課長、産業振興課長、企画財政課長の三名が出席しました。  
北澤会長より「合併を間近に向かえ、地域自治センターのあり方や地域づくりなどについて意見交換が出来れば良い」と挨拶がありました。意見交換会では、まず役場から行政組織の関係、工業や産業の融資関係、その他地域づくりに関係することの話しがありました。会員からは「地域審議会について」「や、自治会の組織」「地域自治センターの規模」「武石地域の過疎化」などの質問があり、新市での調整事項や課題などを話しあいました。

# 内閣総理大臣表彰

昨年11月21日、塩尻市で行われました国民参政115周年・普選80周年・婦人参政60周年記念選挙関係功労者表彰において、20年以上にわたり選挙の執行に尽力されました武石村選挙管理委員会委員長の下城嘉守さんが内閣総理大臣表彰を受賞されました。



# 明るい選挙 啓発ポスター入選

明るくきれいな選挙を推進することを目的とした「平成17年明るい選挙啓発ポスター地方審査」において武石小学校六年生の小田菜摘さんと宮越紗也佳さんの作品が入選されました。

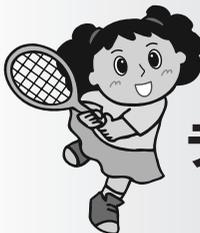


小田菜摘さん作品

宮越紗也佳さん作品

# 第23回武石村長杯

# ソフト テニス大会



十月三十日、第二十三回武石村長杯ソフトテニス大会が開催されました。なお、大会の結果は次のとおりです。

## 【男子の部】

- 優勝 姫野・荻原ペア(武石村)
- 準優勝 伏見・伊藤ペア(武石村)
- 第三位 二宮・木下ペア(武石村)

## 【女子の部】

- 優勝 柳沢・鷹野ペア(丸子町)
- 準優勝 児玉・木下ペア(武石村)
- 第三位 横山・柳沢ペア(丸子町)



# 学童クラブピーターパン 子どもは風の子元氣な子

寒さが本格的になってきました。保育室を暖めて子どもたちの帰りを待っている、子どもたちが息を弾ませて、帰ってくるなり「暑い！」の一声。早く遊びたくて走って帰ってきた様子が伺えます。本当に元氣な子どもたちです。

初雪が降った日には駐車スペースの隅こに固めてある少量の雪を見て、「雪合戦だ！」の声とともにゲームスタート。少ない貴重な雪を大事そうにかき集めてはこれでもかと雪を投げ交わします。前から後ろから飛び交う雪をよけながら白熱する合戦に、雪玉を作る子、投げる子という連携プレーも見られました。やりだしたらとまらないくらい面白いようで、「おやつだよー」の声もまったく耳に入りませぬ。暗くなるまでなかなかやめようとはしない子どもたちを中に入らせる指導員に「もっとやりたかったのに」とぶつぶつ文句もです。そういいながらもいざおやつを目にすると、「早く食べたい、食べたい」と今度は指導員がせかされる番です。「いただきますー」で一斉に食べはじ



わくわくでいっぱいの子どもたちには寒さに閉じこもっている暇はないようです。

# Information

## 上田市

文化芸術協会 新春文化講演会

「身体で感じる美しい所作の秘密」

日時 1月14日(土) 15:00～16:30

場所 上田市文化会館ホール

内容 西川扇蔵さん(西川流十世宗家・日本舞踊家・人間国宝)による講演と素踊りの上演

入場料 無料

問合せ 上田市文化芸術協会事務局  
(上田市教育委員会文化振興課内)  
23-5102

## 丸子町

笑門には福来たる!

合併記念イベント「立川流落語会 in 丸子」

昨年、真打に昇進した丸子出身の立川談慶が、師匠の談志らとともにやって来ます。立川一門の落語で新年を明るくお迎えください。

期日 2月7日(火)

会場 丸子町文化会館(セレスホール)

開演時間 午後6時30分(6時開場)

出演者 立川談慶 立川談志 立川志の輔 他

チケット S席4,000円/A席3,500円(全席指定)

問合せ 丸子町文化会館 42-0001

## 真田町

自家用みそを作りますか

真田町の農業活性化施設「ゆきむら夢工房」では、自宅で取れた大豆とお米の持ち込みで、自家用みその加工をお受けしています。大豆1斗に米1斗で加工費は8,200円(予定、麹菌代含む)加工には約4日かかります。

ご希望の方は事前に申し込みください。

期間 2月上旬からおおむね6月上旬

場所 真田町 ゆきむら夢工房

申込・問合せ ゆきむら夢工房 72-0150

## 武石村

大自然に囲まれたくつろぎの宿

元禄の昔から地元の人々に胃腸病に効き、身体の良く温まる湯、脳の働きを良くする(頭の良くなる)名湯として親しまれてきた岳の湯温泉雲漢荘。宿泊や日帰り入浴もできます。

問合せ 岳の湯温泉雲漢荘 85-2263

武石村開発公社事務局 86-2829

新市誕生まで あと **64**日



さなだ

### 幼子の無病息災を祈る

戸沢のねじと馬引き行事

真田町の戸沢区で毎年2月8日に行われるのが、ねじと馬引き行事。全国的にも珍しく、国の選択無形民俗文化財です。早朝に幼児が、わらじに入れたねじを背負わせたわら馬を引き、道祖神にお参りして無病息災を祈ります。ねじは、こねて蒸かした米粉に赤や緑の食紅で彩色し、餡を入れ、木の葉や動物などをかたどった食べ物。道祖神に供えたり、お参りの後に、母親どうしで交換し合います。幼子の健やかな成長を願い、うけつがれる伝統の行事です。



たけし

### 七年に一度の大祭事

子檀嶺神社御柱大祭

七年目に一度に行われる子檀嶺神社の御柱大祭。今までに発見された記録の中で、天明2年(1782年)に行われたものが最も古いそうです。奉納されるおねり行列は、百万石の大行列を模したものでいわれ、行列の中に「おかめ」と「ひよっこ」(ふりぶくへ)の余興が入っているのが特徴です。この祭事は、200年以上にもわたり、宮元の小沢根・余里の地区の方々によって受け継がれてきました。昭和43年から全村民によって行われることになりました。



うえだ

### 災難をよけ、福を招く 八日堂と蘇民将来符

信濃国分寺が1月7日・8日の八日堂縁日で、参拝者に授ける護符「蘇民将来符」。室町時代から連続と受け継がれてきた蘇民将来信仰に基づいて頒布されているものです。この護符は、国分寺の門前に家を構える「蘇民講」と呼ばれる人々により、ドロヤナギの木を手彫りで六角錐に仕上げた後、国分寺住職などが墨と朱で「大福」「長者」「蘇民」などの文字や紋様を書き入れます。民芸品として格調高く、国の選択無形民俗文化財に認定されています。



まるこ

### 勇壮な伝統の響き 木曾義仲拳兵太鼓

破竹の勢いから「旭將軍」と称された平安末期の武将・木曾義仲。治承4年(1180年)、義仲は平家討伐の兵をここ丸子の地で挙げたと言われており、合戦の前に太鼓を高くに打ち鳴らし、将兵の士気を鼓舞したと伝えられています。木曾義仲拳兵太鼓はその故事にちなみ、昭和43年に創作されました。獅子頭や時代衣装を身につけ、激しく踊りながら打ち鳴らすこの太鼓は、今も鹿教湯の人々を中心に受け継がれており、聴く者を往事の世界へと誘います。



四つ葉の  
スケッチ

上田市丸子町 真田町 武石村 共通企画

平成18年3月6日、私たちの住むまちは合併して新しい市に生まれ変わります。お互いのまちにはどんな個性があるのでしょうか? このコーナーでは、そんな4市町村の魅力を毎月テーマに沿って紹介しています。

今月のテーマ

うけつぐ

レッツ  
ちゃれん児  
2005

# 賽の河原と

## 岩海をたずねての旅

十月十六日(日)、草津町にある、賽の河原公園と嬭恋村の、鬼押し園に二十九名の児童で見学に出かけました。今回はこれに参加した全児童の感想文の中から二名のものを紹介します。

草つおんせんと、おにおし出しをたずねてのたび

二年敬組 はしづめ るな

わたしは、まず、草つおんせんに行って、一ばんだつたので、せんとつになつていきました。そのまま、公みんかんちょうさんのあとについて行って、色い



るおんせんを見ました。いった時に、しゃしんをとったりしました。つめたいおんせんやあつたかいおんせんに、あつたおんせんもあつてびっくりしました。きれいなおんせんは、ぜんぶで一〇。お金をいれるおんせんが二かしょ。あとの八かしょも、みんなきれいでした。あと、たきもあつてそのしゃしんもとりました。その、おくのほうに、かいだん、かいだん、また、かいだん。と、いうふうな、かいだんがつながつていて、やつと上につくと、こんどは、くだりのさかみちがあつて、そこをくだつて行って、やつとお昼にして、おべんとうを食へました。おにおし出しは、岩がころころして、そこをすーと歩いていくと、スタンプのおすところがあつて、もつと歩くと、かね



があつて、その近くに、かいだんがあつてそこを、のぼると、おまもりうりばがありました。そこにぼつえんきょうがあつて、そのよこから見える小さいかんらん車が、ぼつえんきょうで見ると、目の前で見たみたいに大きく見えました。そのあと、バスにもどつて、すこしいくとトイレタイムで、それでときどきよりみちをしながら、公みんかんにかえりました。四時十分についたから、みんなで公みんかんについて、あそびました。またいきたいよ。

賽の河原と  
鬼押し園に行ったこと

三年敬組 近藤 樹生



今日、レッツチャレンジで、群馬に行きました。さいしよは、賽の河原に行きました。賽の河原には池が十三こくらいありました。山のおくだけど温かいおゆもあるし、つめたい水もありました。班で行動をとると言つたので、班で行動しました。ゆきちゃんや、しおりちゃんたちといっしょでした。幸せの池と言つ所には、お金がたくさんありました。一〇えんばかり入れてありました。鬼のつぼと言つ池は、ゆけむりがでていました。そのおゆは、すっごくあつたです。けむりの中をおつてみたら、な

んか、本当の温泉の香りがしてきました。その後、ゆきちゃんたちと歩いていたら、きゅうなかいだんがありました。四〇だんぐらいで、つかれました。それで登つた所でお昼になりました。ぼくはいつも、アンパンマンのポテトとソーセージはもっていきます。ソーセージおいしかったです。おにぎりは、はん分食べるとはん分のこしました。食べた後、木でたたかいました。食べた後は、こつへい君にはかなわなかつたです。それでバスにもどつて、こんどは鬼押し園と言つ所に行きました。鬼押し園には石、岩がいっぱいありました。ちょう上には、おまもりとかがつてました。ながめは、どつかのゆう園ちのかんらん車が見えました。うしろにはあさま山とかが見えました。下る時はちがう道を通つてきました。石と石の間のどつくつみたいなのに、光こけと言つ光るこけを見つめました。それは、おどろくほどきれいでした。今日のチャレンジは群馬まで行つたのでつかれました。とくに、賽の河原の池のけむりの中に入ったのがおもしろかつたです。

### 人権教育紙 上講座 346

#### 高齢者を大切に

##### 障害ある人の自立と社会参加を

～人権週間の重点目標その3～

教育委員会  
同和対策室

高齢者を大切に  
心を育てよう

日本の平均寿命の大幅な伸びや少子化などを背景に、高齢化は急速に進んでいます。

こつした状況の中で、高齢者に対する就職差別や介護者による身体的・心理的虐待、家族等が本人に無断でその財産を処分する経済的虐待など高齢者にかかわる人権問題が大きな社会問題となっています。

現在、「高齢社会対策大綱」が決定され、取り組まれていますが、高齢者を大切に、高齢者の人権について理解と認識を深めるための啓発活動が求められています。

障害のある人の参加と  
平等を実現しよう

現在、障害者施策が進められていますが、現実には車椅子での入店を拒否されたり、アパートの入居を拒否される事案が発

### 公民館図書室だより

～新刊が入りました、ご利用ください。～  
宮廷女官チャングムの誓い 全三巻 (日本放送協会 編)  
上田・佐久の民話 (滝沢きわこ 著)  
土の中の子供 (中村文則 著)  
今から始める山のスケッチ (山里寿男 著)  
もつと、生きたい (yoshi 著)  
いのちの授業 (神奈川新聞報道部 編)  
十四歳いらない子 (ヨズキ 著)  
電気・磁気法則の発見者たち (松原邦彦 著)

児童図書  
おおきなラッパとちいさなオー・金のりんご・おとしものしやった・びよびよひよこ・うたうしじみ・ママちいさくなーれ!・ぼくだんごむし・こぶたは大きい・クレーンクレーン・やねうらおばけ・うちのペットはドラゴン・どんなかんじかなあ・うさぎのびよんのクリスマス・あっおちてくるふつてくる・トマトさん・みんなできるかな?・オオカミと石のスープ

生するなど、障害のある人に対する理解や配慮はまだまだ十分ではなく、その結果として障害のある人の自立と社会参加が阻まれており、「障害のある人も地域の中で普通の暮らしができる社会に」というノーマイゼーション理念は完全に実現されていくとはいえない状態にあります。障害者基本計画や法律の一部改正、発達障害者支援法など施行され、施策の推進が図られています。さらに国民の間にも「ノーマイゼーション」の理念を一層定着させ、障害のある人の自立と社会参加を促進するための

啓発活動を積極的に進めることが必要です。  
アイヌの人々を理解しよう  
アイヌの人々は国民として、その人権が擁護されなければなりません。しかし、アイヌの人々に対する理解が十分でないため、就職や結婚などの上で偏見や差別が依然として存在しています。  
固有の言語、伝統的な儀式、祭事や多くの口承文学(ユーカラ)などの独自の文化を持っていますが、現在、十分な保存や伝承が図られていないといえませんが、アイヌの伝統など担う人々の高齢化により重要な基盤が失われつつあります。  
アイヌの人々に対する偏見や差別をなくし、理解と認識を深めることが必要です。

### あしあと短歌会編集事務局選

#### ぶせき歌壇

～心となりてあしあとの歌～

大霜に残りし菊を手折りきて最後ですよと  
御仏に供う  
池内 寛子

冬来るは遅しと安堵しておれば心騒ぎぬ今  
朝の大霜  
松久 立子

霜月の空に向つて煙立つ野焼きの煙武石の  
里や  
近藤美代子

今年また焼芋商ふ東北のなまりに親しむ秋  
は深まる  
脇村 静代

小春日に長靴干せば赤蜻蛉佇みおれば心安  
らく  
小山 渥子

寒さゆえ羽化できぬ虫拾い上げ思ふきかけ  
つ蘇生を願う  
荒井 怜子

マタニティドレスほぐして陽の縁に家族四  
人の枕仕上ぐる  
清水 恵子

ひと夏の楽しみみくれしトマトなりご苦労さ  
なときよう柵こわす  
両宮八重子

かすかなる水の匂いも絶えて今サヘルに砂  
の神舞い降りる  
橋詰 明枝

意志伝え仕ぐさで示す孫は今手遊び覚えジ  
ヤンケンボン  
滝沢さち代

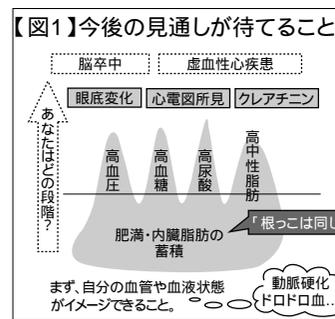
春先より丹精込めての菊が今見事になりて  
目を楽します  
萩原 元善

# 基本健診を受けましょう

脂肪、尿酸など個々に対応についてお話ししていましたが、最近、それぞれの根っこは「肥満・内臓脂肪の蓄積」だということ考え方で説明しています。(図1参照)

十一月二十七日(日)に今年度最後の基本健診が終了し、六百七十四人の方に受けていただきました。働き盛りの人にも大勢受けていただくために、今年度は日曜日に二回、機会を設けました。

武石村の健康づくりは「健康武石21」でもいわれているように、糖尿病や循環器疾患の発症を防ぎ血管を守ることが、重要課題です。これまで行ってきた保健指導は、健診を受けていただき、検査値に異常があったときに、高血圧、高血糖、高中性



脂肪、尿酸など個々に対応についてお話ししていましたが、最近、それぞれの根っこは「肥満・内臓脂肪の蓄積」だということ考え方で説明しています。(図1参照)

「肥満・内臓脂肪の蓄積」があると血圧や血液検査にも異常が現れ血管が傷みはじめてきます。そして数年すると血管の変化がでてきます(眼底検査、心電図検査や血液検査、クレアチニン)に異常が出てきます。そして実際に脳卒中や虚血性心疾患(心筋梗塞・狭心症)などを発症させます。これらの生活習慣病の恐いところは、自覚症状がないところ。自覚症状がないときに自分の体の状態がわかる方法は健診しかありません。図2はある人(他県)の脳梗塞に至った経過です。全ての元である肥満(BMI二十五以上)を改善できていれば脳梗塞は予防できたはず。このように今まで受けた健診結果から、自分の血管や血液の状態がイメージでき、今後の見通しが持て、

【図2】A氏 54歳 脳梗塞

	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54歳	
検査結果	BMI 25以上																					
	高中性脂肪																					
	高血圧																					
	高尿酸																					
	低HDL																					
治療	一過性脳虚血治療																					
	左脳硬塞治療																					

生活習慣を変えていくことが大切です。結果報告会は健診を受けた方自身が自分の体のたくさんの情報を知っていただくため

に行っていますので、是非受けてください。また来年度の健診の申し込みを行いますので、若い方も大勢申し込んでください。

二十七年の政策目標は「糖尿病等(内臓脂肪症候群)の患者・予備軍の減少率：二十年度より二五%減少。平均在院日数を短縮する：全国平均(三十六日)と最短の長野県(二十七日)計画策定時に(固定)との差を半分に縮小。」

1月の保健予防計画		健康センター	
月日	曜日	事業	時間
1月11日	水	離乳食教室(後期)	午前10:00~11:30
12日	木	離乳食教室(中期)	午前10:00~11:30
13日	金	離乳食教室(初期)	午前10:00~11:30
17日	火	自由あそびの日	午前10:00~11:30
17日	火	予防接種(麻疹)	午後 1:15~ 1:30(受付)
18日	水	高齢者料理教室	午前10:00~午後1:00
20日	金	高齢者料理教室(なでしこ)	午前10:00~午後1:00
21日	土	健康管理推進委員会	午前 9:30~午後1:00
23日	月	定期健康相談	午前10:00~11:30
23日	月	健康管理推進委員会	午前 9:30~午後1:00
24日	火	あそびの教室	午前10:00~11:30
26日	木	2歳児教室	午前 9:30~ 9:40(受付)
31日	火	自由あそびの日	午前10:00~11:30
2月2日	木	乳幼児健診	午後 1:15~ 1:30(受付)
7日	火	あそびの教室	午前10:00~11:30
9日	木	男性料理教室	午前10:00~午後1:00
10日	金	料理教室(パセリグループ)	午後 1:15~4:00

みんなは 社協です

福祉の地域づくりをめざして  
社会福祉協議会 85 2466

## 保育園で十日夜



十一月二日、老人クラブ連合会評議員の皆さんが保育園で園児達と一緒に十日夜の藁鉄砲を

## 老連役員研修会

十一月十六日と十七日に老人クラブ連合会では、役員研修で大町温泉へ行きました。十七日は、高瀬ダムへ行き、発電所も見学してきました。



おもちつきをし、きなこもちをつくって頂き、お昼は一緒に食べました。園児達はおじいちゃん方がつくってくれた藁鉄砲を手に、外で元気に遊んでいます。又、おばあちゃん達とお手玉でも遊びました。

老人クラブの皆様と園児の有意義な交流が図られました。

## 寄付金

西武・巣栗テレビ組合様より  
2022円

武石小学校クリーン委員会の皆さんより「アルミ缶を集め、収益金にしました。車椅子等を買って下さい」と1500円

福祉の村づくり事業に使わせて頂きます。ありがとうございます。



## 心配ごと相談日

期日 1月10日(火)  
時間 午前9時~正午  
場所 老人福祉センター

## 老連救急法講習会

期日 1月23日(月)  
時間 午後1時30分から4時30分まで  
場所 老人福祉センター

## 福祉企業センター「ふれあい」だより がんばれS君 長野盲学校より実習生

長野盲学校のS君十九歳が十一月下旬から二週間、ふれあいに実習に来ました。

S君は、丸子町出身でとても元気で明るい青年です。小学校五年のときに病気で眼が不自由になり盲学校に転校したとのことで、ふれあいの実習は、将来を考え、いろいろな仕事を体験し、一般の企業と同じように働いてみたいという希望で選んだそうです。

じっくりしたのは、実習初日に施設内を簡単に案内しただけで、職場や休憩室やトイレの場所を覚え、その日のうちに職場の仲間と一緒にお茶を飲んだり話をする姿が見られたことで、記憶力と協調性のよさに感心しました。

仕事は、ブレーキ部品、ボビン更正、印刷物袋入れ、プラスチック製品検品、配食サービスなどの五種類を経験していただきましたが、いずれも工程を理解し決められた作業を継続してでき、担当指導員が「明日からも正規の利用者として働くことができます。」と折り紙をつけるほどがんば

りました。最終日に工賃を計算した給料袋を渡すと、「ここは働いているという実感が持てる施設でやりがいいがありがとうございます。」と答え、同僚の拍手におくられ実習を終えました。

進路指導の百瀬先生は、「盲学校の生徒が実習のできる施設が少ないので受け入れていただいてありがたい。また、本校は中途失明者も入学できるので目が不自由になつて困っている人がいたら教えてほしい。」と話しておられました。

実習生を受け入れることは、現在の作業を再検討し、運営を振り返り、関係機関に運営状況を公開することになり、施設全体の充実につながります。ふれあいでは今後とも幅広く実習生を受け入れていく予定です。



# 掌善 掌悪の碑

下武石 妙見寺

文化財調査委員会

この碑は、平成六年三月十八日武石村文化財に指定された板碑型文字塔であり、全国でもあまり見ることのないものである。妙見寺の表参道入口に左右一対になって、寺の本堂に向かって、右が「掌善」、左が「掌悪」と刻まれ、あたかも仁王様の如くに立っている。その奥を少し入ると延命地藏菩薩が姿を現す。地藏菩薩は、お釈迦様の入滅後、未来の救済仏である弥勒菩薩が人間世界に出現されるまでの五十六億七千万年という長い無仏無法の時代に「苦しみを免

れぬ者全部をお前の手にまかすから、救いの手を差しのべてあげなさい」というお釈迦様の言葉によって、此の世に現れたと言われる。梵語でクシテイ・ガバルといい、大地の根源を意味し、六道（地獄道、餓鬼道、畜生道、修羅道、人道、天道）の衆生を救う菩薩とされている。中でも延命地藏菩薩には、向かって右脇に掌善童子、左脇に掌悪童子を従えた地藏三尊形式がある。

妙見寺の延命地藏菩薩像の建立が宝暦六年（1756）、この



石碑が造られたのは翌年の宝暦七年（1757）と、ほぼ同時期であることから、地藏三尊形式の一種ではないかと考えられる。碑にある梵字は古代インドのサンスクリット文字で、「掌」は本不生の意で、善い行いは永遠に続けられると記され、一方、「悪」は厭離の意で、悪い行いはすべからざることを記されている。

次号では、「馬頭観音」（沖小山東）を紹介します。



◆大きさ 高171cm・幅70cm・厚さ50cm
◆造られた年代／宝暦7年（1757）
◆所在地（略図）



## 平成18年度 上田市交通災害共済 加入のお知らせ

平成18年4月から上田市交通災害共済制度になります。  
（現在「」加入の東信地区交通災害共済は平成18年3月31日までです。）

平成18年4月1日から平成19年5月31日まで（14カ月間）  
（新）上田市交通災害共済制度は6月1日から翌年5月31日までの共済期間になります。3町村については、合併時に限って、4月1日から翌年5月31日までの14カ月での

加入になります。  
会費（今回のみ14カ月分の会費となり）  
小学生 一人350円  
（来年度は300円）  
一般 一人580円  
（来年度は500円）  
70歳以上の方（昭和10年5月31日以前に生まれた方）  
一人 500円  
精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方 一人80円  
未就学児童（平成12年4月2日以降に生まれた方）  
一人 50円

【次の方は無料です。】  
生活保護を受けている方  
交通・災害遺児  
身障者手帳1・2・3級の方  
療育手帳をお持ちの方  
加入方法  
3月に区長さんを通じて申込書をお配りしますので、会費を添えて、3月24日（金）までに申し込んでください。

お問合せ先  
役場総務課（ 85 2311）

## 独身男女交流会開催のお知らせ

日時 平成18年1月28日（土）  
15時から20時30分

会場 上田東急イン・国際クリスタルホール3F「信濃」  
内容 FM長野の伊織アナウンサーの進行でゲームと立食の交流パーティー。  
募集人員 男女とも各50名（応募者多数の場合、抽選により当選者のみ参加）  
参加対象 25歳以上の独身男女  
参加費  
男性お一人様 6,000円  
女性お一人様 3,000円  
申込方法  
FM長野ホームページ  
（http://www.fmnagano.co.jp）  
の応募フォーム。またはハガキ・FAXでFM長野「伊織の合コン大作戦」の係まで。  
ハガキ・FAXの場合は氏名（ふりがな）・住所・生年月日・職業・血液型・電話番号を必ずご明記ください。なお、お申込みは参加希望者ご本人の場合のみとします。  
応募締切  
平成18年1月13日（金）必着  
お問合せ・お申込み先  
FM長野  
〒390 8520  
松本市本庄1 13 5  
0263 33 4400  
FAX 0263 33 9999  
詳しくはFM長野ホームページ

## 鳥インフルエンザのお知らせ

高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）は、東南アジア、中国からロシア、カザフスタン、モンゴルに続きルーマニアやトルコで発生しました。  
このことは、高病原性鳥インフルエンザのウイルスが渡り鳥の飛行ルートに沿って拡がっていることを意味しています。

我が国には、多くの渡り鳥が飛来していますので、鳥の飼養環境に御配慮の上、飼養している鳥に少しでも異変が見られましたら、羽数の多少にかかわらず、直ちに左記の家畜保健衛生所に通報をお願いします。

連絡先  
佐久家畜保健衛生所上田支所  
23 1630直通 または  
23 1260（内線2442）  
FAX 25 7160  
Eメール  
sakukachi@pref.nagano.jp  
neida@pref.nagano.jp  
直通電話は、休日も担当者  
に転送されます。

## 12月分の水道水水質検査結果について

	浄水基本10項目の水質基準判定 注	水質基準の不適合項目	備 考
長坂水系	○	無	権現の一部を除く上本入地区に給水
唐沢権現水系	○	無	権現の一部と余里を除く村内全域と丸子町腰越の一部に給水
余里水系	○	無	余里地区に給水

注○印 検査した全ての項目が水質基準に適合  
印 検査した項目のうち一部が水質基準に不適合  
x印 検査した項目全てが水質基準に不適合



## 今日の料理

### 伊達巻



材料 巻きす1本分  
はんぺん .....小1枚  
木綿豆腐 .....1/4丁  
卵(Lサイズ) ...5個  
油 .....少々

調味料  
砂糖 .....30g  
みりん .....大さじ1  
酒 .....大さじ1  
塩 .....小さじ1/3  
醤油 .....小さじ1/2  
だし汁 .....大さじ1  
油 .....小さじ1

一道 具一  
フードプロセッサー  
（すり鉢またはミキサー）  
卵焼き器またはオープン・鬼すだれ  
（巻きす・卵焼き器のふた）

作り方  
フードプロセッサーに、はんぺんと布巾に包んで水気を絞った豆腐を入れてかき混ぜ、次に卵を加えてかき混ぜる  
に調味料を加えて混ぜ合わせ、滑らかな生地を作る。  
卵焼き器を火にかけて温め、全体に油を回し入れて、を1度に入れて焼く。回りが固まりかけたら、卵焼きの下に魚焼き器を置き、ふたをして移動させながら均等な焼き色になるようにする。  
表面が固まってきたら、ふたに開け、そのまますべらして裏返して焼く。  
鬼すだれに巻き、まき終わりを下にして、そのまま冷ます。冷めたら切り分ける。

ふたが無いときは.....卵焼き器と同じくらいの大きさの、折箱のふたをアルミホイルで包んで使うと、便利です。  
鬼すだれがないときは、普通の巻きすを使います。  
オープンの天板にクッキングシートをしいて200 で15～20分焼いてもOKです。

# (仮称)武石〇〇号 運行開始

お問い合わせ先  
武石村役場  
企画財政課  
85-2311

武石村ではかねてから新たな公共交通システムの検討を進めてきました。その結果、朝夕の通勤・通学には今までどおり千曲バスによる運行を行い、日中の時間帯はデマンド交通システムにより運行をすることになりました。

この方式は、村が商工会に委託して、商工会が運営主体となり、平日の午前8時頃から午後5時頃までタクシー会社からタクシーをお借りし、商工会館内に設置しました受付センターで、皆様からの予約を受付し配車しながら一定のエリア内を運行するものです。

## (仮称)武石〇〇号の 利用方法

利用者は「(仮称)武石 号」への利用登録が必要です。  
「(仮称)武石 号」の村内フリーエリア内には、停留所はありません。  
(ご自宅やお店で到着をお待ちください。)  
「(仮称)武石 号」の利用例

ご自宅	➔	各病院・丸子駅、大屋駅
ご自宅	➔	村内の商店。診療所など
各病院・丸子駅、大屋駅	➔	ご自宅
村内の商店。診療所など	➔	ご自宅

「(仮称)武石 号」は複数の人との乗り合わせの利用となります。  
目的地に直行する通常のタクシーとは異なりますので、到着時間に余裕がある場合にご利用ください。

## 利用上の注意

「(仮称)武石 号」は時刻表に基づいた運行を行います。  
(土・日、祝・祭日、お盆、年末年始は運行しません。)  
運行開始は、2月6日(月)を予定しています。また、運行時刻表については広報2月号でお知らせします。

予約は遅くとも利用予定便の出発時間30分前までに「(仮称)商工会受付センター」(TEL41-4555)へご連絡いただき、予約してください。予約時間は平日の午前7時30分から午後4時(予定)までです。

予定の変更(キャンセルなど)をしたいときは、すぐにご連絡ください。

## ご利用料金(予定)

村内フリーエリア内 丸子駅 丸子中央総合病院 岸医院 依田窪病院	一回乗車 300円
大屋駅	一回乗車 600円



「(仮称)武石〇〇号」は、利用登録いただければ、武石村にお住まいのどなたでも利用することができます。

## (仮称)武石〇〇号の 運行サービスエリア

下記地図の村内フリーエリア内であれば、自由に乗降りできます。  
村内フリーエリア外であっても、以下の施設からは乗降りができます。  
(丸子駅、大屋駅、依田窪病院、丸子中央総合病院、岸医院の5施設)



## ご注意ください

今回の「(仮称)武石〇〇号」の運行により、村営バスの運行は廃止となります。  
また、平成18年4月から千曲バスの武石線は朝と夕方のみ運行となります。